

令和 2 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果の概要について（県内公立学校）

このことについて、別紙のとおり、滋賀県の状況をとりまとめましたので、お知らせいたします。

記

1 調査の趣旨

児童生徒の問題行動・不登校等について県内状況を調査・分析することにより、今後の指導の充実に資する。

2 調査対象

公立小学校（218 校）、公立中学校（96 校）、公立義務教育学校（2 校）、県立高等学校（全日制・定時制併置校を含む全日制 44 校、定時制・通信制併置校を含む定時制 2 校、計 46 校）、県立特別支援学校（15 校）

※各調査項目における小・中学校の学校総数…小学校は、義務教育学校前期課程を含めて 220 校、中学校は義務教育学校後期課程を含めて 98 校になる。

※いじめの状況調査における高等学校の学校総数…全日制・定時制・通信制併置校は、全日制、定時制、通信制それぞれ 1 校として別々に計上し、その合計数となるため合計 51 校となる。

3 調査期間

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

4 調査・集計方法

公立小・中・義務教育学校においては、各校で調査したものを各市町教育委員会が取りまとめ、県教育委員会に提出する。県立高等学校、県立中学校および県立特別支援学校においては、県教育委員会に提出する。県教育委員会は提出された調査票をもとに集計する。

5 主な調査項目

- | | |
|---|-----|
| (1) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況 | P 3 |
| (2) 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況 | P 5 |
| (3) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況 | P 6 |
| (4) 県立高等学校における中途退学者数等の状況（全日制） | P 8 |

※ (1)～(3) の調査項目において、義務教育学校の前期課程は小学校に、義務教育学校後期課程は中学校に含んでいる。

6 調査結果のポイント

- (1) 公立小学校・中学校および県立高等学校の暴力行為総発生件数は、975件（前年度936件）であり過去最多。公立小学校は560件（前年度472件）であり過去最多。公立中学校は371件（前年度376件）、県立高等学校は44件（前年度88件）とそれぞれ減少した。全国的には小・中・高等学校ともに減少しているが、本県は小学校だけが増加した。

小学校の行為の件数の増加は、教員が暴力行為の程度にかかわらず早期に組織対応するようになったことと、一部の学校で特定の児童生徒が繰り返し暴力行為を行ったことなどが要因と考えられる。
- (2) いじめを認知した学校数は365校（95.1%）、総認知件数は8,223件（前年度7,797件）であり過去最多。公立小学校は6,153件（前年度5,561件）であり過去最多。公立中学校は1,875件（前年度1,988件）、県立高等学校は177件（前年度220件）、特別支援学校は18件（前年度28件）と減少した。全国的には全校種で大幅な減少となっているが、本県では小学校が増加している。

小学校の認知件数の増加は、重大な事態になることを防ぐためできるだけ初期段階からいじめを見逃さず、積極的に認知を行い対応している結果と捉えている。
- (3) 公立小学校における長期欠席者数のうち、不登校児童数は851人（前年度734人）であり過去最多、在籍率は1.05%（前年度0.90%）であり過去最高。公立中学校は1,358人（前年度1,335人）、在籍率は3.49%（前年度3.43%）であり過去最高。県立高等学校は692人（前年度624人）、在籍率2.33%（前年度2.04%）である。全国同様、小学校・中学校とも不登校児童生徒数の割合は増加した。

近年不登校児童生徒数が増加している背景には、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」（以下「教育機会確保法」という。）等の理解が進んだこともあり、これまで以上に児童生徒が自らの進路を主体的に捉えられるよう、その意思を十分に尊重しながら個々の状況に応じた支援を行うようになった側面もあると考えられる。
- (4) 県立高等学校（全日制）における中途退学者数は146人（前年度214人）であり、中途退学率は0.50%（前年度0.72%）と減少した。過去5年間の傾向として、中途退学率はほぼ横ばいから大きく減少に転じた。

中途退学者の減少は、不登校に陥っても長期化を防ぎ、進級・卒業に向けて粘り強く指導していることが一因として考えられる。

7 県教育委員会の対策

- ・暴力やいじめの未然防止のため、児童生徒の発達段階に応じ相手の思いや意図を「読み解く力」の育成を通して、コミュニケーション能力の向上を図る。また、スクールサポートチームの派遣や警察等との連携を一層進める。
- ・調査結果を教員等の研修で伝え、本県のいじめの現状や特徴を認識したうえで、いじめ防止対策推進法に基づいて適切な対応を推進する。また、いじめの未然防止が進むよう、児童生徒が主体となったいじめ防止に向けた取組も一層推進する。
- ・不登校の未然防止のため、魅力ある学校づくりを進めるとともに、早期の段階から児童生徒の変容を見逃さず、また児童生徒が抱える背景を視野に入れたうえで、丁寧に見立てを行う。さらに早めの校内ケース会議を開催し、適切な支援の実施を図る。また、児童生徒によっては、不登校の時期が自分を見つめなおす等の意味を持つこともあることから、教育機会確保法に則って、一人一人の状況に応じて専門家や関係機関との連携を図り、多様な教育機会を確保して社会的自立のための取組を推進する。
- ・個々の児童生徒の状況に応じた適切な支援のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家を有効活用し、組織的に対応するとともに、研修等で教員の資質向上を図る。
- ・教育と福祉の連携や児童生徒の健全育成に係る県と市町の連携による取組を推進し、さまざまな課題に対して切れ目のない支援体制を整える。

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果
滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課

1 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

(1) 暴力行為の総発件数〈表(1)〉

公立小・中学校および県立高等学校における暴力行為の総発件数 975件
【前年度(936件)より39件増加】

(2) 学校種別の発件数〈表(2)〉

① 公立小学校

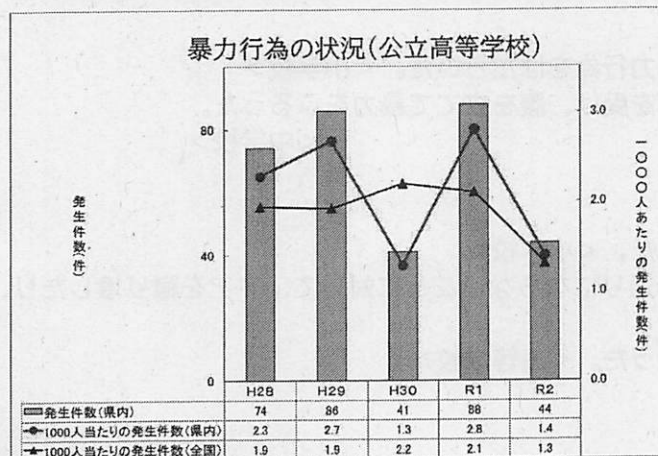
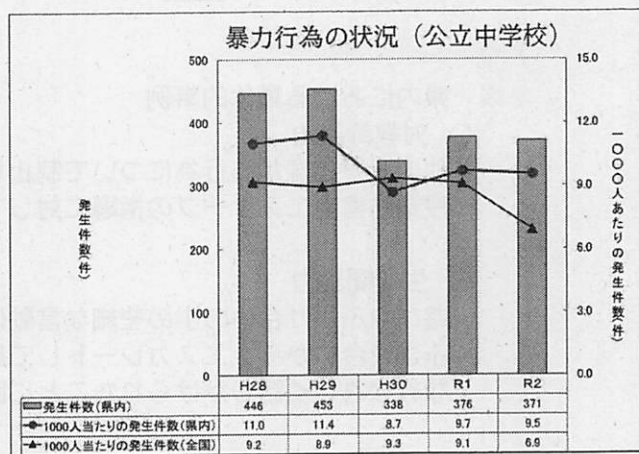
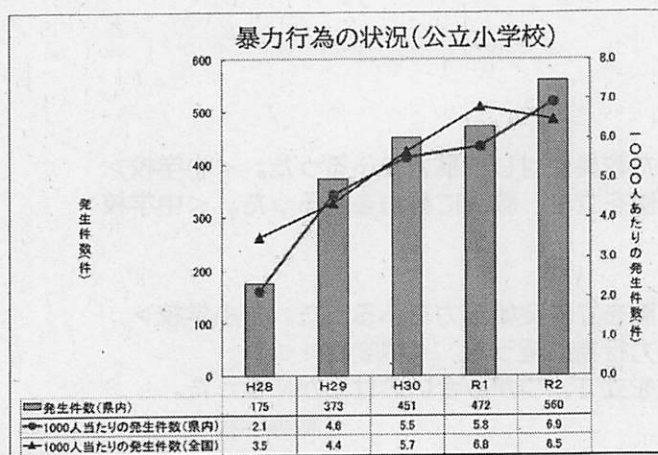
・総発件数は 560件【前年度(472件)より88件増加】

② 公立中学校

・総発件数は 371件【前年度(376件)より5件減少】

③ 県立高等学校

・総発件数は 44件【前年度(88件)より44件減少】



(3) 校種別・形態別の発生件数〈表(3)〉

(暴力行為の形態は「対教師暴力」「生徒間暴力」「対人暴力」「器物損壊」の四形態)

① 公立小学校

- ・「対教師暴力」 186件【前年度(144件)より42件増加】
- ・「生徒間暴力」 297件【前年度(262件)より35件増加】
- ・「対人暴力」 2件【前年度(0件)より2件増加】
- ・「器物損壊」 75件【前年度(66件)より9件増加】

② 公立中学校

- ・「対教師暴力」 164件【前年度(84件)より80件増加】
- ・「生徒間暴力」 159件【前年度(195件)より36件減少】
- ・「対人暴力」 8件【前年度(9件)より1件減少】
- ・「器物損壊」 40件【前年度(88件)より48件減少】

③ 県立高等学校

- ・「対教師暴力」 3件【前年度(8件)より5件減少】
- ・「生徒間暴力」 27件【前年度(67件)より40件減少】
- ・「対人暴力」 1件【前年度(4件)より3件減少】
- ・「器物損壊」 13件【前年度(9件)より4件増加】

※ 県内における具体的事例

○ 対教師暴力

- ・他の児童が嫌がる行為について制止した教員に対し、暴力をふるった。〈小学校〉
- ・授業妨害やエスケープの指導に対して腹を立て、教師に暴力をふるった。〈中学校〉

○ 生徒間暴力

- ・遊びやふざけ合いの中の些細な言動に腹を立て突如暴力をふるった。〈小学校〉
- ・ふざけ合いから、エスカレートして暴力行為に至った。〈中学校〉
- ・なれなれしく話しかけられたことに腹を立て、つかみ合いのけんかになった。
〈高等学校〉

○ 対人暴力

- ・近くを通った通行人と口論になり、暴力行為をはたらいた。〈小学校〉
- ・学校の近くを通行していた人から注意を受け、腹を立てて暴力をふるった。
〈中学校〉

○ 器物損壊

- ・感情を抑えきれずに、窓ガラスを割った。〈小学校〉
- ・教員から指導されたことや自分の思い通りにならないことに対して、ドアを蹴り壊したり、物を投げて壊したりした。〈中学校〉
- ・言葉での感情表現ができず、物に当たった。〈高等学校〉

2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

(1) いじめを認知した学校数（学校総数に対する割合）

公立小・中学校および県立学校はいじめを認知した学校の割合は 95.1%

① 公立小学校

・認知学校数 216 校 (98.2%) 【前年度 214 校 96.4%】

② 公立中学校

・認知学校数 97 校 (99.0%) 【前年度 99 校 99.0%】

③ 県立高等学校

・認知学校数 46 校 (90.2%) 【前年度 51 校 100%】

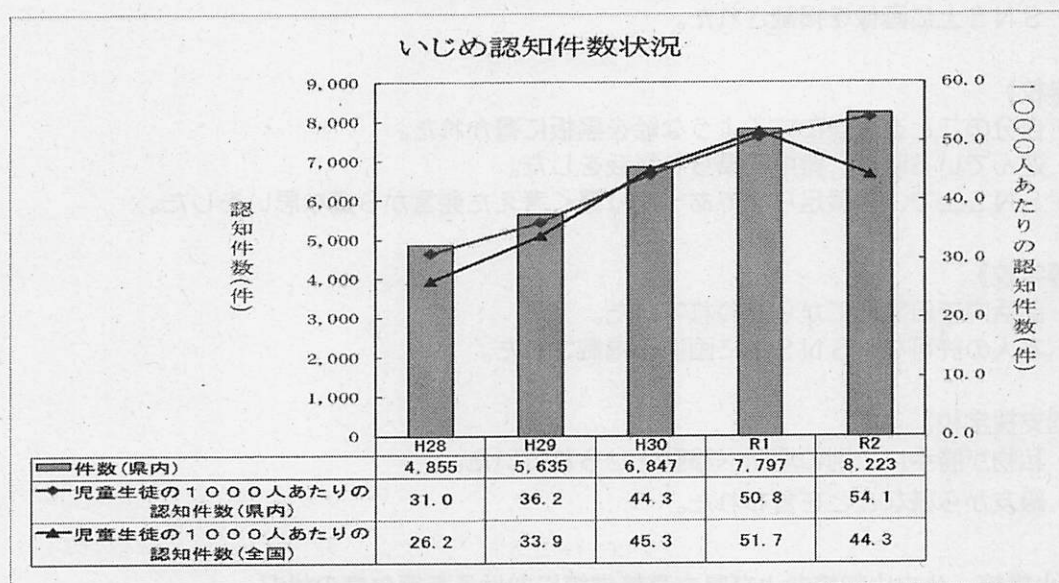
④ 県立特別支援学校

・認知学校数 6 校 (40.0%) 【前年度 11 校 73.3%】

(2) 県内公立学校いじめの認知件数〈表(4)〉

公立小・中学校および県立学校はいじめの総認知件数 8,223 件

【前年度 (7,797 件) より 426 件増加】



(3) 校種別いじめの認知件数〈表(5)〉

① 公立小学校

・認知件数 6,153 件【前年度 (5,561 件) より 592 件増加】

② 公立中学校

・認知件数 1,875 件【前年度 (1,988 件) より 113 件減少】

③ 県立高等学校

・認知件数 177 件【前年度 (220 件) より 43 件減少】

④ 県立特別支援学校

・認知件数 18 件【前年度 (28 件) より 10 件減少】

(4) いじめの態様〈表(6)〉

ア 小学校・中学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

イ 高等学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。

ウ 特別支援学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。
- ② 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

《小学校》

- ・悪口や脅し文句、嫌な事や恥ずかしいことをされた。
- ・かっとなった相手から、たたかれたり蹴られたりした。
- ・SNS上に画像を掲載された。

《中学校》

- ・自分のことを馬鹿にするような絵を黒板に書かれた。
- ・遊んでいる時に、背中に乗られ怪我をした。
- ・SNS上で、言葉足らずであったり軽く考えた発言から嫌な思いをした。

《高等学校》

- ・部活内で日常的にからかわれていた。
- ・本人の許可なくSNS上に画像を掲載された。

《特別支援学校》

- ・私物が勝手に、別の場所へ移動させられていた。
- ・級友から嫌なことを言われた。

3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況

(長期欠席は理由別に「病気」「経済的理由」「不登校」「新型コロナウイルスの感染回避」「その他」の5種類)

(1) 理由別長期欠席者数および不登校児童数(小学校)

- ① 公立小学校における長期欠席〈表(7)(8)〉
年間30日以上長期欠席者数 1,595人【前年度(1,286人)より309人増加】
- ② 長期欠席者のうち不登校児童数 851人【前年度(734人)より117人増加】
不登校児童の在籍率 1.05%【前年度(0.90%)より0.15ポイント増加】

(2) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数(中学校)

- ① 公立中学校における長期欠席〈表(9)(10)〉
年間30日以上長期欠席者数 2,052人【前年度(1,886人)より166人増加】

- ② 長期欠席者のうち不登校生徒数 1,358 人【前年度 (1,335 人) より 23 人増加】
不登校生徒の在籍率 3.49%【前年度(3.43%)より 0.06 ポイント増加】

(3) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数 (高等学校)

① 県立高等学校における長期欠席 <表 (11) (12)>

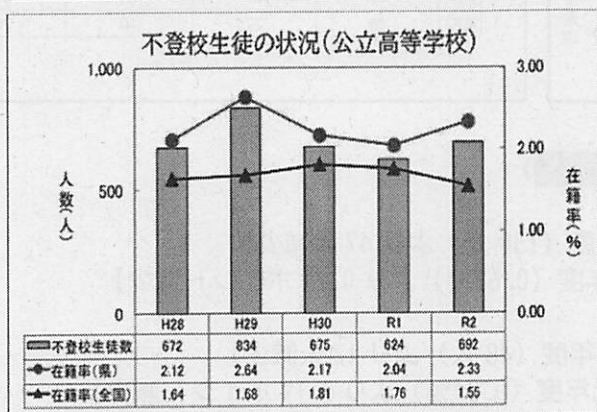
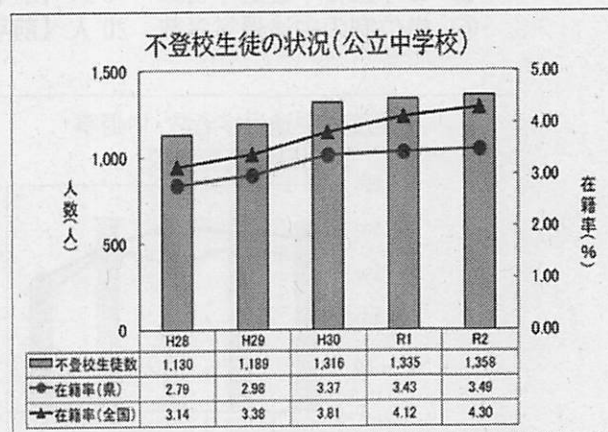
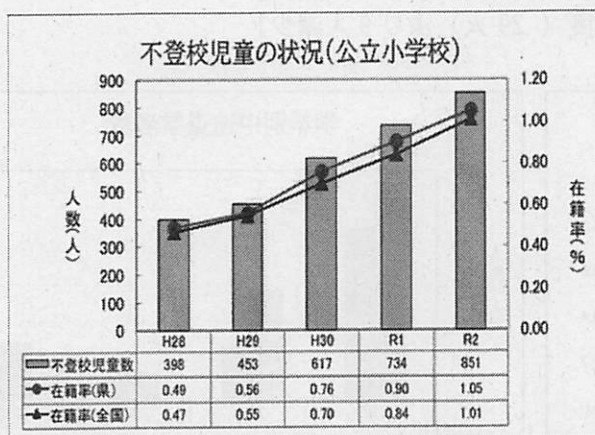
年間 30 日以上の長期欠席者数 887 人【前年度 (843 人) より 44 人増加】

② 長期欠席者のうち不登校生徒数 692 人【前年度 (624 人) より 68 人増加】

不登校生徒の在籍率 2.33%【前年度(2.04%)より 0.29 ポイント増加】

(全日制の不登校生徒数 558 人【前年度 (444 人) より 114 人増加】)

(定時制の不登校生徒数 134 人【前年度 (180 人) より 46 人減少】)



(4) 不登校の要因

ア 公立小学校における不登校の要因 <表 (13)>

- ・ 不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が 443 人 (52.1%)、「親子の関わり方」が 131 人 (15.4%) を占める。

イ 公立中学校における不登校の要因 <表 (14)>

- ・ 不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が 638 人 (47.0%)、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が 217 人 (16.0%) を占める。

ウ 県立高等学校 (全日制) における不登校の要因 <表 (15)>

- ・ 不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が 209 人 (37.5%)、「学業の不振」が 80 人 (14.3%) を占める。

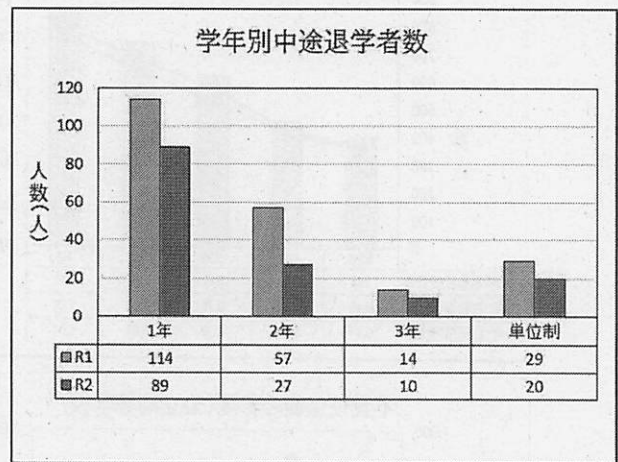
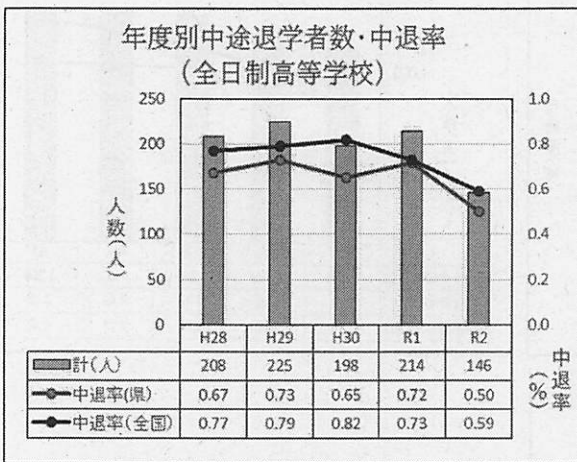
工 県立高等学校（定時制）における不登校の要因〈表（16）〉

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が61人（45.5%）、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が38人（28.4%）を占める。

4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況（全日制）

（1）年度別・学年別中途退学者数・中途退学率〈表（17）〉

- ① 中途退学者数 146人【前年度（214人）より68人減少】
- ② 中途退学率 0.50%【前年度（0.72%）より0.22ポイント減少】
- ③ 1年生の中途退学者数 89人【前年度（114人）より25人減少】
- ④ 2年生の中途退学者数 27人【前年度（57人）より30人減少】
- ⑤ 3年生の中途退学者数 10人【前年度（14人）より4人減少】
- ⑥ 単位制の中途退学者数 20人【前年度（29人）より9人減少】



（2）学科別中途退学者数・中途退学率〈表（18）〉

- ① 普通科の中途退学者数 91人【令和元年度（138人）より47人減少】
普通科の中途退学率 0.46%【令和元年度（0.67%）より0.21ポイント減少】
- ② 専門学科の中途退学者数 36人【令和元年度（48人）より12人減少】
専門学科の中途退学率 0.65%【令和元年度（0.84%）より0.19ポイント減少】
- ③ 総合学科の中途退学者数 19人【令和元年度（28人）より9人減少】
総合学科の中途退学率 0.53%【令和元年度（0.77%）より0.24ポイント減少】

（3）学年別理由別中途退学者数〈表（19）〉

- ・最も多い理由「学校生活・学業不適應」
65人（44.5%）【令和元年度（97人）より32人減少】
- ・次に多い理由「進路変更」 54人（37.0%）【令和元年度（80人）より26人減少】

令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題
に関する調査等の結果の概要について(県内公立学校)

数 値 デ ー タ 資 料

1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況
2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況
3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等
4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

※義務教育学校については、前期課程を小学校に、後期課程を中学校に含んでいる。

滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課
生徒指導・いじめ対策支援室

1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

(1) 暴力行為の発生件数 (滋賀県)

表 (1)

滋賀県	(件)			
	合計	小学校	中学校	高等学校
平成28年度	695	175	446	74
平成29年度	912	373	453	86
平成30年度	830	451	338	41
令和元年度	936	472	376	88
令和2年度	975	560	371	44

※高等学校の通信制課程も含む。

(2) 学校種別の発生件数

表 (2)

	小学校				中学校				高等学校			
	滋賀県		全国		滋賀県		全国		滋賀県		全国	
	件数(件)	児童 1000人 あたりの発生 件数	件数(件)	児童 1000人 あたりの発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの発生 件数
平成28年度	175	2.1	22,240	3.5	446	11.0	28,908	9.2	74	2.3	4,498	1.9
平成29年度	373	4.6	27,696	4.4	453	11.4	27,511	8.9	86	2.7	4,408	1.9
平成30年度	451	5.5	35,910	5.7	338	8.7	28,062	9.3	41	1.3	4,945	2.2
令和元年度	472	5.8	42,548	6.8	376	9.7	27,120	9.1	88	2.8	4,564	2.1
令和2年度	560	6.9	40,292	6.5	371	9.5	20,509	6.9	44	1.4	2,790	1.3

(3) 校種別・形態別の発生件数

(件) 表(3)

小学校	滋賀県					全国				
	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
平成28年度	70	81	0	24	175	3,584	15,334	312	3,010	22,240
平成29年度	130	166	3	74	373	4,640	19,346	344	3,366	27,696
平成30年度	131	239	3	78	451	5,359	26,034	460	4,057	35,910
令和元年度	144	262	0	66	472	6,445	31,203	294	4,606	42,548
令和2年度	186	297	2	75	560	5,890	29,881	531	3,990	40,292

(件)

中学校	滋賀県					全国				
	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
平成28年度	140	226	6	74	446	3,866	18,400	764	5,878	28,908
平成29年度	132	227	12	82	453	3,426	17,667	660	5,758	27,511
平成30年度	108	166	10	54	338	3,225	19,099	585	5,153	28,062
令和元年度	84	195	9	88	376	2,875	18,398	566	5,281	27,120
令和2年度	164	159	8	40	371	2,421	13,874	398	3,816	20,509

(件)

高等学校	滋賀県					全国				
	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
平成28年度	17	44	2	11	74	397	2,936	163	1,002	4,498
平成29年度	13	60	5	8	86	388	2,906	143	971	4,408
平成30年度	5	23	3	10	41	377	3,148	157	1,263	4,945
令和元年度	8	67	4	9	88	310	2,854	158	1,242	4,564
令和2年度	3	27	1	13	44	210	1,691	86	803	2,790

2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

(1) 県内公立学校はいじめの認知件数 (滋賀県) 表 (4)
(件)

滋賀県	合計	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
平成28年度	4,855	3,442	1,245	143	25
平成29年度	5,635	4,126	1,333	151	25
平成30年度	6,847	4,966	1,750	117	14
令和元年度	7,797	5,561	1,988	220	28
令和2年度	8,223	6,153	1,875	177	18

※平成25年度から高等学校の通信制課程も含む。

(2) 校種別いじめの認知件数・いじめを認知した学校数 表 (5)

		滋 賀 県				全 国			
		認知学校数 (校)	認知学校数 の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数	認知学校数 (校)	認知学校数 の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数
小 学 校	平成28年度	205	91.1	3,442	42.2	14,175	70.8	233,668	36.7
	平成29年度	204	91.1	4,126	50.6	15,615	78.7	311,322	49.1
	平成30年度	212	95.5	4,966	60.8	16,960	86.2	421,116	66.5
	令和元年度	214	96.4	5,561	68.5	17,294	88.6	479,447	76.4
	令和2年度	216	98.2	6,153	76.2	16,798	86.9	416,861	67.1
中 学 校	平成28年度	92	92.0	1,245	30.7	7,557	78.7	68,291	21.7
	平成29年度	92	92.0	1,333	33.4	7,922	82.9	77,137	25.0
	平成30年度	95	95.0	1,750	44.8	8,361	87.7	93,921	31.2
	令和元年度	99	99.0	1,988	51.1	8,438	88.9	102,738	34.5
	令和2年度	97	99.0	1,875	48.2	8,086	85.6	78,537	26.5
高 等 学 校	平成28年度	42	73.7	143	4.4	2,349	56.6	10,017	4.3
	平成29年度	48	87.3	151	4.7	2,539	61.5	11,212	4.9
	平成30年度	45	88.2	117	3.7	2,802	68.1	13,134	5.8
	令和元年度	51	100.0	220	7.0	2,860	69.6	13,918	6.3
	令和2年度	46	90.2	177	5.8	2,440	59.6	10,238	4.8

特別支援学校

	滋 賀 県		全 国	
	認知学校数 (校)	認知件数 (件)	認知学校数 (校)	認知件数 (件)
平成28年度	9	25	333	1,614
平成29年度	5	25	391	1,923
平成30年度	11	14	467	2,570
令和元年度	11	28	497	2,963
令和2年度	6	18	449	2,203

(3) いじめの態様

表(6)

※件数は複数回答が可能であり、構成比は各区分における総認知件数に対する割合である。

小学校	滋賀県				全 国			
	元年度		2年度		元年度		2年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしからい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	2,599	46.7	3,060	49.7	292,564	61.0	241,457	57.9
仲間はずれ、集団による無視をされる。	619	11.1	573	9.3	66,419	13.9	56,256	13.5
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	1,959	35.2	2,199	35.7	113,130	23.6	100,245	24.0
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	305	5.5	303	4.9	27,181	5.7	24,996	6.0
食品をたかられる。	48	0.9	57	0.9	4,428	0.9	3,919	0.9
食品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	551	9.9	485	7.9	27,076	5.6	21,654	5.2
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	1,148	20.6	1,810	29.4	40,434	8.4	38,169	9.2
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	104	1.9	150	2.4	5,533	1.2	7,325	1.8
その他	0	0.0	0	0.0	21,810	4.5	20,425	4.9
計	7,333	131.9	8,637	140.4	598,575	124.8	514,446	123.4

中学校	滋賀県				全 国			
	元年度		2年度		元年度		2年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしからい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	1,116	56.1	1,033	55.1	68,117	66.4	49,634	63.2
仲間はずれ、集団による無視をされる。	205	10.3	124	6.6	12,534	12.2	8,204	10.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	397	20.0	361	19.3	14,139	13.8	10,842	13.8
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	144	7.2	167	8.9	4,613	4.5	3,613	4.6
食品をたかられる。	40	2.0	18	1.0	1,048	1.0	792	1.0
食品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	126	6.3	121	6.5	5,329	5.2	3,902	5.0
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	380	19.1	284	15.1	7,572	7.4	5,794	7.4
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	198	10.0	248	13.2	8,155	7.9	8,362	10.6
その他	0	0.0	0	0.0	3,192	3.1	2,739	3.5
計	2,606	131.1	2,356	125.7	124,699	121.5	93,882	119.5

高等学校	滋賀県				全 国			
	元年度		2年度		元年度		2年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしからい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	129	58.6	89	50.3	8,559	61.5	6,215	60.7
仲間はずれ、集団による無視をされる。	29	13.2	34	19.2	2,197	15.8	1,546	15.1
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	25	11.4	21	11.9	1,288	9.3	818	8.0
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	26	11.8	15	8.5	492	3.5	312	3.0
食品をたかられる。	10	4.5	6	3.4	376	2.7	199	1.9
食品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	10	4.5	8	4.5	719	5.2	474	4.6
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	28	12.7	24	13.6	993	7.1	635	6.2
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	53	24.1	46	26.0	2,648	19.0	2,054	20.1
その他	0	0.0	0	0.0	665	4.8	649	6.3
計	310	140.9	243	137.3	17,937	128.9	12,902	126.0

特別支援学校	滋賀県				全 国			
	元年度		2年度		元年度		2年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしからい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	7	25.0	5	27.8	1,618	54.6	1,126	51.1
仲間はずれ、集団による無視をされる。	1	3.6	1	5.6	211	7.1	177	8.0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	2	7.1	2	11.1	638	21.5	511	23.2
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	6	21.4	3	16.7	210	7.1	162	7.4
食品をたかられる。	1	3.6	1	5.6	71	2.4	30	1.4
食品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	3	10.7	3	16.7	128	4.3	108	4.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	4	14.3	3	16.7	252	8.5	266	12.1
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	6	21.4	2	11.1	243	8.2	201	9.1
その他	0	0.0	0	0.0	192	8.5	163	7.4
計	30	107.1	20	111.1	3,563	122.2	2,744	124.8

3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等

(1) ①理由別長期欠席者数(小学校)

表(7)

		滋賀県						全国					
		病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計	病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計
平成28年度	人数(人)	188	0	398		397	983	20,076	11	30,172		16,174	66,433
	在籍率(%)	0.23	0.00	0.49		0.49	1.20	0.31	0.00	0.47		0.25	1.04
平成29年度	人数(人)	203	0	453		339	995	21,222	9	34,732		15,842	71,805
	在籍率(%)	0.25	0.00	0.56		0.42	1.22	0.33	0.00	0.55		0.25	1.13
平成30年度	人数(人)	233	0	617		325	1,175	23,076	14	44,471		15,695	83,256
	在籍率(%)	0.29	0.00	0.76		0.40	1.44	0.36	0.00	0.70		0.25	1.31
令和元年度	人数(人)	267	0	734		285	1,286	20,711	11	52,905		15,620	89,247
	在籍率(%)	0.33	0.00	0.90		0.35	1.58	0.33	0.00	0.84		0.25	1.42
令和2年度	人数(人)	274	0	851	143	327	1,595	18,310	13	62,862	13,724	17,396	112,305
	在籍率(%)	0.34	0.00	1.05	0.18	0.41	1.98	0.29	0.00	1.01	0.22	0.28	1.81

②学年別不登校児童数(小学校)

表(8)

		滋賀県							全国						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
令和元年度	人数(人)	50	66	96	134	187	201	734	2,729	4,521	6,661	9,385	13,187	16,422	52,905
	在籍率(%)	0.38	0.49	0.71	0.99	1.36	1.47	0.90	0.27	0.44	0.64	0.89	1.24	1.53	0.84
令和2年度	人数(人)	48	81	87	157	209	269	851	3,377	5,309	7,989	11,015	15,467	19,705	62,862
	在籍率(%)	0.37	0.61	0.65	1.15	1.54	1.95	1.05	0.34	0.52	0.78	1.05	1.47	1.85	1.01

(2) ①理由別長期欠席者数(中学校)

表(9)

		滋賀県					全国						
		病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計	病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計
平成28年度	人数(人)	259	0	1,130		438	1,827	20,997	14	98,944		12,930	132,885
	在籍率(%)	0.64	0.00	2.79		1.08	4.50	0.67	0.00	3.14		0.41	4.22
平成29年度	人数(人)	268	0	1,189		338	1,795	22,209	8	104,295		11,196	137,708
	在籍率(%)	0.67	0.00	2.98		0.85	4.50	0.72	0.00	3.38		0.36	4.47
平成30年度	人数(人)	284	0	1,316		272	1,872	24,418	6	114,379		9,637	148,440
	在籍率(%)	0.73	0.00	3.37		0.70	4.80	0.81	0.00	3.81		0.32	4.94
令和元年度	人数(人)	304	0	1,335		247	1,886	24,033	15	122,519		8,657	155,224
	在籍率(%)	0.78	0.00	3.43		0.64	4.85	0.81	0.00	4.12		0.29	5.22
令和2年度	人数(人)	326	0	1,358	78	290	2,052	23,963	16	127,671	6,218	8,373	166,241
	在籍率(%)	0.84	0.00	3.49	0.20	0.75	5.27	0.81	0.00	4.30	0.21	0.28	5.60

②学年別不登校生徒数(中学校)

表(10)

		滋賀県				全国			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
令和元年度	人数(人)	352	451	532	1,335	32,951	43,448	46,120	122,519
	在籍率(%)	2.68	3.55	4.07	3.43	3.31	4.47	4.58	4.12
令和2年度	人数(人)	358	524	476	1,358	34,668	46,910	46,093	127,671
	在籍率(%)	2.74	3.98	3.75	3.49	3.47	4.70	4.74	4.30

(3) ①理由別長期欠席者数(高等学校)

表(11)

		滋賀県						全国					
		病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計	病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計
平成 28 年度	人 数(人)	91	1	672		150	914	9,136	1,137	37,049		12,651	59,973
	在籍率(%)	0.29	0.00	2.12		0.47	2.88	0.40	0.05	1.64		0.56	2.65
平成 29 年度	人 数(人)	123	5	834		23	985	10,060	867	37,493		11,900	60,320
	在籍率(%)	0.39	0.02	2.64		0.07	3.12	0.45	0.04	1.68		0.53	2.70
平成 30 年度	人 数(人)	196	3	675		21	895	10,051	643	39,623		9,728	60,045
	在籍率(%)	0.63	0.01	2.17		0.07	2.87	0.46	0.03	1.81		0.44	2.74
令和 元 年度	人 数(人)	187	1	624		31	843	10,546	501	37,692		8,095	56,834
	在籍率(%)	0.61	0.00	2.04		0.10	2.76	0.49	0.02	1.76		0.38	2.66
令和 2 年度	人 数(人)	149	3	692	15	28	887	10,909	371	32,127	7,208	9,575	60,190
	在籍率(%)	0.50	0.01	2.33	0.05	0.09	2.99	0.53	0.02	1.55	0.35	0.46	2.90

②課程別・学年別 不登校生徒数(高等学校)

表(12)

		滋賀県						全国					
		1年	2年	3年	4年	単位制	全体	1年	2年	3年	4年	単位制	全体
令和 元 年度	全 日 制	155	116	109		64	444	7,346	7,002	5,766		4,821	24,935
		(1.8)	(1.3)	(1.3)		(1.6)	(1.5)	(1.3)	(1.2)	(1.0)		(1.4)	(1.2)
	定 時 制	4	3	2	2	169	180	946	731	606	435	10,039	12,757
		(16.0)	(25.0)	(9.1)	(9.1)	(27.3)	(25.7)	(14.0)	(11.6)	(9.6)	(9.6)	(18.2)	(16.1)
	計	159	119	111	2	233	624	8,292	7,733	6,372	435	14,860	37,692
		(1.8)	(1.4)	(1.3)	(9.1)	(5.0)	(2.0)	(1.4)	(1.3)	(1.1)	(9.6)	(3.8)	(1.8)
令和 2 年度	全 日 制	178	180	120		80	558	6,609	6,120	4,003		4,249	20,981
		(2.2)	(2.2)	(1.5)		(1.7)	(1.9)	(1.2)	(1.1)	(0.7)		(1.4)	(1.1)
	定 時 制	2	1	2	1	128	134	822	546	504	250	9,024	11,146
		(15.4)	(5.9)	(18.2)	(4.8)	(20.9)	(19.9)	(12.8)	(9.2)	(8.9)	(5.3)	(16.7)	(14.5)
	計	180	181	122	1	208	692	7,431	6,666	4,507	250	13,273	32,127
		(2.2)	(2.2)	(1.5)	(4.8)	(4.0)	(2.3)	(1.3)	(1.2)	(0.8)	(5.3)	(3.6)	(1.5)

※ ()内は全生徒数に占める不登校生徒数の割合(%)

※全日制の総合学科は単位制で集計している。

(4) 不登校の要因【小学校】

表(13)

区分		学校に係る状況									家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安		
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	0	40	14	23	3	0	6	16	21	131	16	111	443	27
		割合(%)	0.0	4.7	1.6	2.7	0.4	0.0	0.7	1.9	2.5	15.4	1.9	13.0	52.1	3.2
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	53	22	94	0	0	2	3	23	214	19	128	129	
		割合(%)	0.0	6.2	2.6	11.0	0.0	0.0	0.2	0.4	2.7	25.1	2.2	15.0	15.2	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	163	4,203	1,171	2,020	149	11	451	1,106	2,388	9,181	1,016	8,816	29,153	3,034
		割合(%)	0.3	6.7	1.9	3.2	0.2	0.0	0.7	1.8	3.8	14.6	1.6	14.0	46.4	4.8
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	89	2,587	988	4,795	221	25	546	757	1,505	8,808	1,390	6,768	7,194	
		割合(%)	0.1	4.1	1.6	7.6	0.4	0.0	0.9	1.2	2.4	14.0	2.2	10.8	11.4	

不登校の要因【中学校】

表(14)

区分		学校に係る状況									家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安		
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	0	157	4	78	20	4	3	45	17	113	18	217	638	44
		割合(%)	0.0	11.6	0.3	5.7	1.5	0.3	0.2	3.3	1.3	8.3	1.3	16.0	47.0	3.2
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	99	11	165	30	11	17	14	29	176	35	120	169	
		割合(%)	0.0	7.3	0.8	12.2	2.2	0.8	1.3	1.0	2.1	13.0	2.6	8.8	12.4	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	206	16,023	1,197	8,185	1,298	736	1,039	4,994	3,167	7,822	2,334	14,126	60,598	5,946
		割合(%)	0.2	12.6	0.9	6.4	1.0	0.6	0.8	3.9	2.5	6.1	1.8	11.1	47.5	4.7
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	104	6,307	1,167	11,039	2,040	1,022	1,086	2,395	2,122	9,582	2,543	8,825	12,326	
		割合(%)	0.1	4.9	0.9	8.6	1.6	0.8	0.9	1.9	1.7	7.5	2.0	6.9	9.7	

不登校の要因【高等学校 全日制】

表 (15)

区分		学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし	
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力・不安		
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数 (人)	2	63	4	80	24	2	4	55	8	22	12	72	209	1
	割合 (%)	0.4	11.3	0.7	14.3	4.3	0.4	0.7	9.9	1.4	3.9	2.2	12.9	37.5	0.2	
滋賀県	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数 (人)	1	16	1	23	6	5	4	6	9	23	4	14	27	
	割合 (%)	0.2	2.9	0.2	4.1	1.1	0.9	0.7	1.1	1.6	4.1	0.7	2.5	4.8		
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数 (人)	35	2,151	137	1,634	1,299	191	169	2,130	378	765	369	2,748	7,401	1,574
	割合 (%)	0.2	10.3	0.7	7.8	6.2	0.9	0.8	10.2	1.8	3.6	1.8	13.1	35.3	7.5	
全国	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数 (人)	17	545	83	1,021	633	150	120	455	158	771	293	899	1,502	
	割合 (%)	0.1	2.6	0.4	4.9	3.0	0.7	0.6	2.2	0.8	3.7	1.4	4.3	7.2		

不登校の要因【高等学校 定時制】

表 (16)

区分		学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし	
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動・部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学・転編入学・進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力・不安		
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数 (人)	0	4	0	3	2	0	1	17	3	3	2	38	61	0
	割合 (%)	0.0	3.0	0.0	2.2	1.5	0.0	0.7	12.7	2.2	2.2	1.5	28.4	45.5	0.0	
滋賀県	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数 (人)	0	0	0	3	6	1	1	11	4	2	3	11	27	
	割合 (%)	0.0	0.0	0.0	2.2	4.5	0.7	0.7	8.2	3.0	1.5	2.2	8.2	20.1		
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数 (人)	1	495	10	318	237	8	51	807	292	285	175	2,554	4,681	1,232
	割合 (%)	0.0	4.4	0.1	2.9	2.1	0.1	0.5	7.2	2.6	2.6	1.6	22.9	42.0	11.1	
全国	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数 (人)	0	217	31	290	161	13	41	228	96	279	132	534	664	
	割合 (%)	0.0	1.9	0.3	2.6	1.4	0.1	0.4	2.0	0.9	2.5	1.2	4.8	6.0		

4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

(1) 年度別・学年別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(17)

	1年(人)	2年(人)	3年(人)	単位制(人)	計(人)	在籍者数(人)	県中途退学率(%)	全国中途退学率(%)
平成28年度	96	54	19	39	208	30,900	0.67	0.77
平成29年度	115	53	19	38	225	30,765	0.73	0.79
平成30年度	110	52	17	19	198	30,403	0.65	0.82
令和元年度	114	57	14	29	214	29,891	0.72	0.73
令和2年度	89	27	10	20	146	29,018	0.50	0.59

(2) 学科別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(18)

		普通	専門	総合	計
平成28年度	中途退学者(人)	133	36	39	208
	在籍者(人)	21,310	5,927	3,663	30,900
	県中途退学率(%)	0.6	0.6	1.1	0.7
	全国中途退学率(%)	0.6	1.0	1.1	0.8
平成29年度	中途退学者(人)	157	37	31	225
	在籍者(人)	21,155	5,853	3,757	30,765
	県中途退学率(%)	0.7	0.6	0.8	0.7
	全国中途退学率(%)	0.7	0.9	1.1	0.8
平成30年度	中途退学者(人)	143	36	19	198
	在籍者(人)	20,848	5,778	3,777	30,403
	県中途退学率(%)	0.7	0.6	0.5	0.7
	全国中途退学率(%)	0.7	1.0	1.1	0.8
令和元年度	中途退学者(人)	138	48	28	214
	在籍者(人)	20,546	5,695	3,650	29,891
	県中途退学率(%)	0.7	0.8	0.8	0.7
	全国中途退学率(%)	0.6	0.9	1.1	0.7
令和2年度	中途退学者(人)	91	36	19	146
	在籍者(人)	19,884	5,554	3,580	29,018
	県中途退学率(%)	0.5	0.7	0.5	0.5
	全国中途退学率(%)	0.5	0.7	0.8	0.6

※専門学科とは、農業・工業・商業・家庭・その他の学科を指している。

(3) 学年別理由別中途退学者数<文部科学省調査項目による分類> (滋賀県)

表(19)

理由	学業不振	学校生活・学業不適應	進路変更					病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他の理由	合計	
			別の高校への入学を希望	専修各種学校への入学を希望	就職を希望	高卒程度認定試験の受験を希望	その他							
年度・学年														
令和元年度	1年(人)	6	58	18	0	15	4	0	5	0	4	4	0	114
	2年(人)	5	19	3	0	19	2	5	1	0	3	0	0	57
	3年(人)	1	1	0	0	5	3	2	2	0	0	0	0	14
	単位制(人)	4	19	1	0	0	2	1	1	0	0	1	0	29
	計(人)	16	97	22	0	39	11	8	9	0	7	5	0	214
	滋賀県割合(%)	7.5	45.3	10.3	0.0	18.2	5.1	3.7	4.2	0.0	3.3	2.3	0.0	100
	全国割合(%)	7.5	41.0	20.7	1.3	7.0	3.3	3.6	4.7	0.6	3.6	4.9	1.8	100
令和2年度	1年(人)	8	39	18	2	15	0	2	3	0	2	0	0	89
	2年(人)	3	10	0	0	5	4	1	2	0	1	1	0	27
	3年(人)	1	4	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	単位制(人)	4	12	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	20
	計(人)	16	65	19	2	24	5	4	6	1	3	1	0	146
	滋賀県割合(%)	11.0	44.5	13.0	1.4	16.4	3.4	2.7	4.1	0.7	2.1	0.7	0.0	100
	全国割合(%)	6.1	32.3	14.8	1.6	14.4	4.6	6.9	4.1	0.5	3.6	2.1	9.0	100